

令和7年度 事業報告

1 概況

令和7年度の社会状況は人口減少・少子高齢化が進展し、高齢者のより一層の活躍が期待されています。シルバー人材センターでは就業を通じて生きがいを実現するとともに、地域社会に貢献する組織として諸事業を展開し、企業における定年延長等を背景とした会員数の伸び悩みや会員の高齢化による様々な課題に直面しています。小金井市シルバー人材センターは、第6次中期計画4年目の安定的な運営として、会員増強、就業拡大、地域貢献活動、安全就業、企画運営及び管理運営を行いました。

契約金額（派遣を除き、包括的契約の会員業務委託料含む。）については、令和7年度事業実施計画目標値4億7,600万円を超えて4億8,441万円、前年度比1,354万円（2.9%）の増となりました。公共部門では2億6,452万円、前年度比1,044万円（4.1%）増、民間部門では2億1,989万円、前年度比310万円（1.4%）増となり、公共部門・民間部門ともに増加しました。

会員数については、入会促進・退会抑制を重視し令和6年度末1,060名から入会者156名・退会者115名により令和7年度末1,101名、前年度比41名（3.9%）増となりました。高齢者の「生きがい拠点」として、小金井市シニア元気フェスタ（敬老会）といきいきフェア2025を宮地楽器ホールで同日開催し、女性委員会による「シルバーのための健康講座（杉並江戸落語研究会）」の実施、サークル活動の推進、会員紹介カードの活用、入会説明会を9回追加し計21回実施しました。また、地域班長・副班長・地区委員・広報担当委員合同会議（キックオフイベント）の開催、地域班担当理事・地域班長連絡会議から各地域班集會へと会員間の交流促進を図り、「いきいき小金井」、「会員募集中（入会説明会）」、「暮らしの中のお手伝い ごあんない」を全戸配布し情報発信しました。

安全就業については、安全就業強化月間（7月・12月）、安全心得10か条、安全就業ガイドライン、「熱中症対策について」、夏場の屋外就業ルールを周知しました。安全就業パトロールを7月と11・12月に実施、東京しごと財団による植木剪定作業を12月に巡回指導、自転車安全教室、自動車安全運転講習会、会員の健康を促すガイドウォーキング開催等にて事故防止等安全意識の普及・啓発に努め、傷害事故13件（前年度7件）賠償事故4件（前年度3件）保険外1件（前年度3件）となりました。

デジタル化の推進については、だれにでも優しくデジタル機器を扱えるように取り組んでいます。

シルバー人材センターは、「自主・自立」、「共働・共助」の理念のもと、会員が主体的に活動しお互いに力を合わせ、生涯現役で働きつづけることや地域社会に貢献することを目的に、「いつまでも **笑顔と健康 地域の輪**」を合言葉として、令和8年度「**50年に感謝 さらなる発展へ**」に取り組んでまいります。

2 事業実施状況

(1) 運営計画

第6次中期計画の目標に対する実績値は、契約金額4億8,440万5,385円、会員数1,101名、年間就業率82.8%で、契約金額は目標値を超えました。なお契約金額については、包括的契約の会員業務委託料を含んでいます。

	目標値	実績値	達成率
契約金額	476,000,000円	484,405,385円	101.8%
公共	232,000,000円	264,519,664円	114.0%
民間	244,000,000円	219,885,721円	90.1%
会員数	1,130名	1,101名	97.4%
年間就業率	88.0%	82.8%	94.1%

(2) 会員増強

令和7年度の会員数は1,101名、入会者156名、退会者115名、前年度比41名(3.9%)増となり、コロナ禍前の令和元年度1,100名を超えました。

単位(名)	令和7年度			令和6年度			増減 R7-R6			
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	率
会員数	642	459	1,101	624	436	1,060	18	23	41	3.9%
入会者	80	76	156	79	85	164	1	△9	△8	△4.9%
退会者	62	53	115	58	47	105	4	6	10	9.5%

入会促進・退会抑制を重点項目として、高齢者が働くことを通じて生きがいを得るとともに、地域や会員同士とのつながりを大切にするため対策検討を行いました。女性会員の拡大、健康麻雀・囲碁・将棋、卓球、音楽鑑賞クラブ、手話を学ぶ教室各種サークル活動の活発化を図り、入会説明会等の改善と21回の開催、「会員紹介カード」の活用(13名)での入会促進を図り、ホームページによるWEB入会申し込み(20名)、市報による「シルバー人材センターをごぞんじですか COME TOGETHER」の発信、イベント開催等に取り組みました。また、未就業会員への積極的な就業支援や会員親睦として「初夏の高尾山」、「野川公園ほたる観賞」、「小金井公園バーベキュー会」を開催しました。

(3) 就業拡大

ア 就業機会の開拓及び提供

契約金額は4億8,440万5,385円、就業率は年間82.8%、受託件数は8,770件となりました。

	令和7年度	令和6年度	増減 R7-R6	増減率
契約金額 (円)	484,405,385	470,864,309	13,541,076	2.9%
公共事業	264,519,664	254,074,804	10,444,860	4.1%
民間事業	219,885,721	216,789,505	3,096,216	1.4%
就業率	82.8%	85.3%	△ 2.5%	△ 2.9%
受託件数 (件)	8,770	9,346	△ 576	△ 6.2%
公共事業	473	483	△ 10	△ 2.1%
民間事業	8,297	8,863	△ 566	△ 6.4%

- (ア) 受託能力の増強及び多くの高齢者に就業機会を提供するため、入会勧誘を積極的に行いました。
- (イ) 「いきいき小金井」、「暮らしの中のお手伝い ごあんない」を就業のPRとして全戸配布しました。
- (ウ) 設立50周年を迎え、感謝とこれからの発展をご理解いただくため、企業訪問等を102社実施しました。
- (エ) 「事務局からのお知らせ」を発行し、就業情報の提供に努めました。
- (オ) 中町4丁目無料自転車置き場・整理、ハンドメイド教室を職班化しました。

イ 労働者派遣事業

シルバー人材センター等労働者派遣事業（シルバー派遣事業）は、事業件数15件、契約金額271万円、就業実人員8名でした。

(4) 地域貢献活動

ア 地域班清掃

- (ア) 9地域年間担当地区の清掃 会員延べ634名参加
(イ) シルバークリーン大作戦 内160名参加

イ ボランティア活動（社会奉仕活動）

- (ア) 包丁研ぎ（前原町地域班）
(イ) パソコン班によるパソコンスマホ無料相談室
(ウ) 学習教室班による中学生・小学生を対象に夏期学習教室
(エ) 手工芸班による市民向け講習会
(オ) 手工芸班有志による手編み帽子等作製・寄付（大船渡市SCへ）
(カ) 使用済み切手を収集し、小金井ボランティア・市民活動センターへ提供
(キ) 東京マラソンランナー応援イベントボランティア
(ク) その他社会奉仕活動

ウ 地域班集会

令和7年度地域班集会開催梶野町 1/14(水)、緑町 1/29(木)、本町 1/30(金)、
貫井北町 2/4(水)、関野・桜町 2/6(金)、貫井南町 2/10(火)、前原町 2/16(月)
東町 3/26(木)、中町 3/31(火) 出席者数 268名、出席率 24.7%

(5) 安全就業

「安全対策基本計画」に基づき、就業の安全を確保するため安全就業に取り組み、「安全就業ガイドライン」を作成送付しました。

傷害事故 13件(前年度 7件) 賠償事故 4件(前年度 3件) 保険外 1件(前年度 3件) 発生

ア 安全器具、保護具等の整備、点検

イ 安全標語の募集 67作品

ウ 安全就業強化月間の設定(7月、12月)

(ア) 各駐輪場に「安全就業強化月間のぼり」旗の掲揚

(イ) 配備した救急箱等の補充

(ウ) 安全標語ポスターの掲示

エ 就業現場安全巡回の実施

(ア) 7月に枝木回収運搬 7件、除草班 2件、植木剪定班 2件 11月に植木班 2件、除草班 2件、12月に植木班 2件実施

(イ) 東京しごと財団によるパトロール実施(植木剪定作業指導) 12/1(月)

オ 自転車安全教室(自転車運転シュミレーター活用) (8/29(金) 14名参加)

カ 職班長会議及び職班会議等での安全意識の啓発

キ 安全管理委員会による会員の安全就業対策の検討

ク ガイドウォーキング実施(10/16(木) 17名参加)

ケ 「熱中症対策について」(「現場における対応」、「熱中症対応フロー」)

熱中症に注意喚起、夏場の屋外就業ルール(6~9月)、塩タブレット、「安全就業推進中」うちわ、ネッククーラーを配布、ファン付きベストの貸与

コ 自動車安全運転講習会 (9/29(月) 22名参加)

サ 自転車の交通反則通告制度講習会 (3/16(月) 36名参加)

(6) 企画運営

ア 情報の収集、提供及び普及啓発

(ア) 東京しごと財団及び第5地域シルバー人材センター主催の各種会合に参加し、高齢者の就業に関する情報の収集に努めました。

(イ) 会報を年4回発行し会員、公共施設等に配布してセンターの活動状況を広報しました。

(ウ) 「市報こがねい」にセンターの事業内容を掲載し、PRに努めました。

- (工) シニア世代の地域参加講座 参加 5/31 (土)
- (オ) 「認知症のある人の社会参加推進事業」参加 10/24 (金) 10/31 (金) 12/26 (金)
- (カ) 地域デビュー講演会 参加 6/13(金)
- (キ) 「お元気サミット・介護みらいフェス合同事業」 参加 11/12(水)
- (ク) 地域の居場所づくり講座 ～小金井で始める一歩～ 参加 2/14 (土)
- (ケ) 小金井市悠友クラブ連合会 参加 カラオケのつどい 6/3 (火)
シニアフェスティバル 10/24(金)
- (コ) 小金井市シニア元気フェスタ (敬老会) といきいきフェア 2025 を宮地楽器
ホールで同日開催 9/27 (土)
- (サ) 「シルバーのための健康講座」寄席 今日の笑いが明日への活力 12/8 (月)
女性委員会ビューティーセミナー 本町作業所 3/31 (火)
- (シ) 梶野公園減災フェスタ 2025 へ出展 手工芸班・パソコン班 6/1 (日)
- (ス) 貫井北センターまつりに参加 手工芸品の展示、販売、子ども用作品販売
等 3/14 (土) 3/15 (日)
- (セ) 小金井市長期計画審議会に参加 6/30 (月) 8/1 (金) 8/25 (月)
- (ソ) 清瀬市 SC・東久留米市 SC へ視察 (包括的契約) 4/25 (金)
小平市 SC へ視察 (包括的契約) 10/21(火)
西東京市 SC へ視察 (ポイント制度・地域班体制・会員増強) 1/23(金)
- (タ) 清瀬市 SC から視察 (植木運搬、サークル) 2/3 (火)

イ 調査研究

- (ア) 次期中期計画の調査研究
- (イ) 設立 50 周年に向けて調査研究 意見交換会、缶バッジ、記念ロゴ作成
- (ウ) 「会員のポイント制度」「サークル活動の活発化」「会員の交流会」について

ウ 研修 (人材育成・組織改善)

- (ア) 「新規就業者研修会」は、「楽しく就業をしていくためには！」をテーマ
にグループワーク実施 (萌え木ホール)
 - ① 公共部門 11/17 (月) (出席 18 名)
 - ② 民間部門 11/18 (火) (出席 15 名)
- (イ) 「新任職班長・新任地区委員研修会」は、リーダーとして期待される役割
について、特に留意・注力することをグループワークで実施 (本町作業所)
 - ① 新任職班長研修会 5/12(月) (出席 13 名)
 - ② 新任地区委員研修会 5/19(月) (出席 21 名)
- (ウ) 職班長連絡会議は、各職班の情報を交換・共有して「みんなで考えよう明
日のセンター！」をテーマにグループワーク実施 (萌え木ホール)
 - ① 公共部門 12/2(火) (出席 17 名)

② 民間部門 12/4(木) (出席 14 名)

(工) 地域班長・副班長・地区委員・広報担当委員合同会議 (キックオフイベント) 7/1(火) (宮地楽器ホール (小ホール)) (出席 57 名)

(才) 役員研修会 外部理事・監事による「認知症者への対応と関係機関との連携」「地域でのシルバー人材センターへの期待」

12/11 (木) (本町作業所) (出席 14 名)

(力) その他各種研修会や講習会等に参加し、就業に必要な知識の習得や技能の向上を図りました。

エ 相談 (入会・就業等)

(ア) 事務所窓口及び電話により、就業並びに受注に関する相談に応じました。

(イ) 「入会説明会・入会手続き」を毎月第 2 木曜日に開催しました。 (91 名)

(ウ) 「追加入会説明会」を宮地楽器ホール (マルチパーパススペース) 9/27 東町会議室 5/28. 10/3. 11/7. 12/5、中町作業所 2/6、前原町西之台会館 3/3、本町作業所 5/22. 7/2 に開催し、入会促進に努めました。 (40 名)

(工) ホームページによる WEB 入会申し込み (20 名)

(才) 「就業相談・入会手続き」を毎月 2 回開催しました。 (18 名)

(力) 未就業者への電話による相談対応 (43 件)

3 管理・運営事項 (運営体制の充実・強化)

(1) 定時総会を 6 月に開催し、公益法人法改正に伴う外部理事・外部監事を選任しました。

(2) 理事会を 14 回 (定例 12 回、臨時 2 回) 開催し、センター運営の議論を行い、事業を執行しました。

(3) 三役部会長等連絡会議を 9 回開催し、事業運営の基本的事項の調整や部会の意思疎通を図りました。

(4) 専門部会を延 14 回、各種委員会を適宜開催し適正な運営と推進に努めました。

(5) 新しい契約方法は令和 7 年 10 月から個人や家庭の皆さま、令和 8 年 4 月からは企業や市等へと移行しました。

(6) 理事会等の会議にはタブレットの活用を拡大しました。

(7) Smile to Smile の活用及び広報完了報告書のメール送信提出を試行しました。

(8) 「武蔵小金井南第 3 自転車駐車場外 5 施設の指定管理者の指定について」

(R8. 4. 1~R13. 3. 31) 令和 7 年第 4 回小金井市議会定例会議案 12/19 議決